

# 組NEWS合

Faculty and Staff Union of Kanazawa University  
 発行：金沢大学教職員組合執行委員会  
 住所：金沢市角間町 角間内線2105  
 直通電話(076)262-6009 (FAX同じ)  
 E-mail kanazawa@ku-union.org  
 ホームページ http://www.ku-union.org/

2010年5月10日

通巻 1136 号

## この号の内容

組合加入キャンペーン開催中 1P  
 賃下げの代償措置早期実施申し入れ 2P  
 角間北支部からの挨拶 他 3P  
 新歓ボーリング大会の感想 他 4P  
 つり大会へのお誘い (別紙)

## ＊ 組合加入キャンペーン開催中 4～6月 4～6月 歓迎会6月25日までにお誘いをしましょう！ ＊

4月からの組合員加入キャンペーンは2カ月目に入りました。みなさんまわりの方に加入呼びかけを進めていただいているでしょうか。

各支部、分会では取り組みが進められ、加入者の報告も届いていますが、まだ予定した成果には届いていません。

ぜひこの加入キャンペーン期間中に、まわりの教職員の方への呼びかけをよろしくお願ひいたします。

6月25日には新人歓迎会が開催されます。歓迎会当日には、多数の新入組合員、新入教職員の方に参加していただけるようにしましょう。

角間北支部では5月14日に、新人歓迎会に加えて、新しく赴任された先生方が困らないために「研究費の使い方講習会」を開催して、組合への結び付けを広げています。

また工学部分会では、職種別の懇談会でいろいろな問題や要望を明らかにすると共に、ボーリング大会等のイベントでの交流も含め組合加入の働きかけを広げています。

こうした、様々なつながりを活かしながら、また金沢大学への着任を心から歓迎する気持ちで「新入教職員歓迎会」へお誘いすることも合わせて、最後まで、新しい組合の仲間を広げる取り組みを進めましょう。

なお、加入いただいた場合、加入者へは「歓迎の祝い」を、お誘いされた支部には還元金をお届けします。



**キャンペーン期間中の新規加入者へ  
 歓迎のお祝いとして図書券3千円を進呈  
 (支部・分会には還元金をお届けします)**

## 新入組合員・新入教職員 歓迎会のご案内

日時：6月25日(金) 18:30～  
 場所：金沢21世紀美術館内

**Fusion 21 レストラン**



会費：1,000円  
 (新入組合員・新入教職員は無料!)

申込：6月21日(月)までに支部・分会役員又は  
 組合事務所までお願いいたします

お誘い合わせのうえ、21世紀美術館へ!

新年度がスタートして、ご多忙な毎日をお送りのことと思います。新入教職員の方々、そして新たに組合に加入された皆様をお招きして、歓迎会を開催いたします。

新しい風を呼び込み新たな取り組みを!

## 美術館無料ゾーンの鑑賞会

講師：大村 雅章 さん  
 (学校教育学類 教授)

時間：18:00～18:30  
 集合場所：Fusion21 (レストラン) 前



# 09年度賃下げ

## 職員の代償措置の早期実施を申し入れる

2009年度に実施された賃金引下げは大学全体で3.6億円に達しました。これに対する代償措置として、教員に関しては年度末に基盤研究経費総額5千万円が、全教員1125名に均等配分されました（1人当たり44,445円）。

教員以外の職員への代償措置に関しては、昨年12月16日の労使協議での基本合意に基づき、3月26日によりやく確認書の締結に至りました。しかし未だ実施されていない状況にあります。

これまで再三申し入れてきましたが、組合独自に実施したアンケート（3月12日～31日実施）に寄せられたご意見を参考に、改めて早期実施を申し入れました。

賃下げによる不利益は教員と職員共に変わらないため、代償措置に関しても、教員と職員が同等であることを求めています。

申入書（下記）には研修の具体的な項目を添付しました。詳細は組合ホームページでご確認ください。

今後も、3月の確認書にしたがって代償措置の早期実施を実現するため、引き続き要求していきます。

また、賃下げによって発生した3.6億円の使途については、大学に対して、具体的な項目と金額の開示を求めています。

3月末に駆け込みで実施された施設整備などについて疑問点があれば組合事務所にご連絡ください。

私たちは、引き下げられた私たちの給与の行き先について知る権利があります。



### 労使交渉における合意事項の確認書

国立大学法人金沢大学と金沢大学教職員組合とは、平成21年12月16日に行われた、人事院勧告への対応及び賃金引下げの代償措置に関する労使交渉において、以下の事項について合意したことを確認する。

なお、合意内容は、今回限りの対応であることを併せて確認する。

教員以外の職員（事務職員、各系の技術職員、看護職員、技能系職員をいう。）に対しては、各自のスキルアップや自己啓発という観点から、これらの職員を対象にした研修を更に充実・強化させていく。

具体的な実施内容については、今後、検討を重ね、早期かつ誠実に実行する。

平成22年3月26日

国立大学法人金沢大学 総務人事担当理事  
高尾 展明

金沢大学教職員組合 執行委員長  
川幡 佳一



2010年4月26日

国立大学法人金沢大学  
学長 中村 信一 様

金沢大学教職員組合  
執行委員長 川幡 佳一

### 賃金引下げに対する代償措置の早期実施の申し入れ

2010年3月26日付で締結した、2009年度の賃金引き下げに対する代償措置に関する確認書に従い、教員以外の職員のスキルアップ及び自己啓発を進める措置を早急に講じることを求めます。

具体的な代償措置として下記の通り申し入れます。尚、職員に対する代償措置は、既に実施されている教員への措置と同等であることを求めます。

記

1. 職員から資格取得希望の申し出がなされた場合、当該資格の取得に必要な費用（講習が必要な場合はその費用を含む）を支給すること。
2. 職員から研修等への参加希望の申し出がなされた場合、研修参加費用及び旅費等を支給すること。
3. 資格取得及び研修への参加は職員の自主性を尊重すること。強制することにより、業務の多忙化が起きないように十分考慮すること。
4. 対象となる資格及び研修については別紙の通り提案する。但し項目の提案は、当該項目に限定することを意図したものではない。職員から申し出があった事項について速やかに実施すること。

## 角間北支部からのご挨拶

今年度の角間北支部執行委員長をさせていただいている岩本健良（人間科学系・人文学類）と申します。ごあいさつが遅くなり恐縮です。

北支部では外国人教員を含む6名の少数で執行委員会を切り盛りし、委員長、書記長、書記次長・女性部、会計、教研・厚生・名簿管理、文化・レクリエーション、と分担しています（このほか監査委員2名）。

今期の執行委員会では、北支部の「基本理念と活動コンセプト」をはじめ作成し、その存在意義と使命（ミッション）・基本方針を、内外に宣言しました。

「基本理念と活動コンセプト：私たち、教職員組合角間北支部は、北支部で働くすべての人に、魅力ある職場（働きがいのある職場、うるおいと暖かみのある職場）を目指します。そのために今期の執行委員会の活動コンセプトとして、(1)多様性の受容と尊重（ダイバーシティ）、(2)エンカレッジ・エンパワーメントを掲げます。」

これに沿って、本会と連携しつつ、外国人教員の職務領域の透明化と改善、ハラスメントの

予防や対処、冬季夜間スチーム暖房の再開、喫煙ルールの遵守ポスター掲示（これは事務局と共同）、など教職員のさまざまな課題・要望への対処・改善に取り組んできました。

規約を現状に合うよう改正し、定期大会議案書やニュース等のタイトルを英語併記にするなど、組合支部自身の改革にも取り組んできました。

3月には退職される方の歓送会を兼ねた北支部ランチ・パーティ（「豪華洋風弁当」が大好評）で励ましを受け、人間社会研究域長との交渉（次期域長も参加）に臨みました。

今後の予定としては、5月14日に予算執行に関する説明会と新任教職員歓迎会、6月初め頃に教研集会「留学生7.5倍計画を考える」、8月には恒例のバーベキューを予定しています。

また北支部は、シネモンド・オフィシャル・サプライヤーであり、地域文化を支援しつつ、いただいた映画招待券を組合員に配布しています。



春を機に、新しい組合員をお迎えしてさらに活動を推進していきたいと考えていますので、みなさまの一層のご支援をお願い申し上げます。

（岩本健良 人間科学系・人文学類）

## 第81回 メーデー

メーデー県中央集会在、「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」をスローガンに本多の森公園で開かれ、45団体約500人（主催者発表）が参加しました。金大教職員組合からは約15人が参加しました。

今年の賃下げ反対交渉は定期昇給の実現が焦点となり、ベースアップは要求することすら見送られるなど、労働環境は厳しい現状にある一方、大企業が内部留保（241億円）を増大させていること、また企業は労働者よりも



株主を重視していること等が批判的に報告されました。

人件費の調整を派遣労働やパートタイム労働に安易に頼る大企業

に対して、「企業の社会的責任」を求める声、また抜け穴だらけの労働者派遣法の改正ではなく、雇用は正規が当たり前であり、誰もが安心して生活できる社会の実現を強く望む声があがりました。また普天間基地無条件撤去のを求める声がありました。

金沢大学でも非常勤職員や派遣労働者の方が増加しています。不安定な労働者を増やすことは、国立大学法人の社会的責任に適う行為なのでしょうか。

最後に「貧困と格差の解消。安心できる社会保障の充実。核兵器のない世界の実現。すべての労働者に賃上げと安定した雇用の確保。」の実現を呼びかけたメーデー宣言を採択。

集会終了後は、こぶしを上げシュプレヒコールをしながら香林坊を經由して堅町広場までデモを行いました。



# 4月23日☆ 新歓ボーリング大会に参加して

新入組合員、新入組合員の方をご招待し、Round1でボーリング大会を開催しました。参加者数は17名でした。

また、ボーリング終了後には食事会を行い、組合員の交流を深めました。新入組合員の方から寄せられた感想をご紹介します。



今年は寒暖の差が激しく、桜が満開になったと思ったら直ぐ冬に逆戻りと春が感じられにくく、当日も夜とはいえコートいらずとまではいかない状況でした。

ボーリングでは、最後に行ったのが記憶にないぐらい前だった私にとって入賞までしてしまったのは驚きでした。ましてこういった大会で入賞経験もなかった為二重に驚きでした。それだけリラックスして楽しめたからだと思います。競技中は周囲の方の明るさや雰囲気もあり非常に楽しめ、私にとって良い息抜きになりました。また、ボーリング後の懇親会でも雑談から大学運営の話まで終始和やかに談笑されているのを見て、隔たりのないオープンなところだと感じ、他部署・学域の方との交流の場としても良い機会だと思いました。

皆様ありがとうございました。(S)



4月23日(金)にRound1で開催された“新入職員歓迎ボーリング大会”に参加しました。ちょうど、教職員組合に入会する手続きを終えたところ、執行部の方からお誘いを頂きました。



「体育専門なので、優勝間違いのないよね」という〇〇さんのプレッシャーが功を奏したのか、自分でも吃驚の200超のスコアが出ました。新入組合員用にレーンに仕掛けのある“接待ボーリング”ではないかと疑いたくなるほど、ストライクが連発し、一生の運を使い果たした気がしました。



ボーリング大会は、終始和やかに盛り上がり、とても楽しいひと時でした。優勝賞品と特大トロフィーまで頂きました。長年スポーツ競技をしておりましたが、トロフィーのようなものをもらったことなく、ようやく念願かないました(笑)。

ボーリングの後は、小立野にある、JO-HOUSEというところで、親睦会が行われました。料理もとても美味しく、他学類の方々とも色々なお話しができて、大変充実した時間が過ぎました。執行部の皆様をはじめ、当日ご参加いただいた皆様に深く感謝申し上げます。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

(学校教育系 齊藤 一彦)

## 活動日誌

### 4月

- 1日 附属病院の新入職員(看護師、医師、コメディカル)への組合説明会
- 2日 附属病院にて昼休みに喫茶コーナーを開設(5日まで)
- 2日 新入職員へ組合加入グッズ配布(初任者研修時)
- 5日 新入教職員へ組合説明会(角間地区過半数代表と共同で実施)
- 7日 人事課への挨拶(今後の交渉についての打ち合わせ)
- 8日 第16回執行委員会
- 15日 女性部学習会 「子どもの貧困と社会的排除」(松田洋介さん)
- 21日 第7回組織部会
- 22日 第4回女性部会
- 22日 第17回執行委員会
- 23日 新歓ボーリング大会(Round1)
- 26日 業務改善合理化推進会議報告書の早期開示の申し入れ
- 27日 賃金引下げに対する代償措置の早期実施の申し入れ
- 28日 四分会 病院懇談会 第2回推薦委員会

